



機械設備定期点検(2)

点検月 平成 30 年 2 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
		凝集助剤A	タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	○	
			ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	—	
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			タンクの清掃点検	年	—	
	タンク内部確認		年	—	第二汚泥ピット			排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
	メタノール	潤滑油交換	6	—					潤滑油交換	年	—
	No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—		外観	年		—		
	No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—		プロペラ確認	年		—		
	薬品注入ポンプ	No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—			浮遊物除去	6	—	
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	—			本体付着物除去	6	—	
		硫酸	潤滑油交換	6	—			潤滑油交換	年	—	
		凝集助剤	潤滑油交換	6	—			外観	年	—	
		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○			プロペラ確認	年	—	
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		りん酸	実量測定(ml/分)	月	○			汚泥貯留槽	散気管確認	6	—
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—					
ブロウ設備	No.1 曝気ブロウ	温度	3	—	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—		
		安全弁動作	3	—			本体付着物除去	6	—		
		各接合部締付	3	—			潤滑油交換	年	—		
		Vベルト張り状態	3	—			外観	年	—		
		ベアリンググリス交換	6	—			プロペラ確認	年	—		
		ギヤオイル交換	6	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		Vベルト交換	年	—			雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—
		圧力計交換	年	—					本体付着物除去	6	—
		吸込フィルタ清掃	年	—					潤滑油交換	年	—
		温度	3	—					外観	年	—
		安全弁動作	3	—					プロペラ確認	年	—
		各接合部締付	3	—					キャブタイヤケーブル絶縁	年	—
	Vベルト張り状態	3	—	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去			6	—	
	ベアリンググリス交換	6	—			本体付着物除去			6	—	
	ギヤオイル交換	6	—			潤滑油交換	年	—			
	Vベルト交換	年	—			外観	年	—			
	No.2 曝気ブロウ	圧力計交換	年	—	プロペラ確認	年	—				
		吸込フィルタ清掃	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—				
		温度	3	—	フレッシュャー	フレッシュャー	槽内点検	月	○		
		安全弁動作	3	—			警報の有無	月	○		
		各接合部締付	3	—			清掃	年	—		
		Vベルト張り状態	3	—			PH計	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月
		ベアリンググリス交換	6	—	KCL確認、補充	月			○		
		ギヤオイル交換	6	—	電極の清掃及び校正	月			○		
		Vベルト交換	年	—	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)			月	8.15-8.25	
		圧力計交換	年	—	KCL確認、補充	月			○		
		吸込フィルタ清掃	年	—	電極の清掃及び校正	月			○		
		No.3 曝気ブロウ	温度	3	—	混和槽			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45
	安全弁動作		3	—	電極の清掃及び校正	月			○		
	各接合部締付		3	—	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	Vベルト張り状態		3	—	KCL確認、補充	月	○				
	ベアリンググリス交換		6	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	ギヤオイル交換		6	—	備考		○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可				
	Vベルト交換		年	—			×…異常あり(要修理) ▲…修理中				
	圧力計交換		年	—							
	吸込フィルタ清掃	年	—								
	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	—							
		Vベルト張り状態	3	—							
		ギヤオイル交換	3	—							
		ベアリンググリス交換	6	—							
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	Vベルト交換	年	—								
	フィルタエレメント交換	年	—								
	安全弁動作	3	—								
	Vベルト張り状態	3	—								
空洗ブロウ	ベアリンググリス交換	年	—								
	ギヤオイル交換	年	—								
	Vベルト交換	年	—								
	フィルタエレメント交換	年	—								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

### 電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 30 年 2 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	51	51	51	○
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6	2.98	2.94	2.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6	6.96	7.46	6.83	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6	11.38	11.62	11.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6	6.36	5.67	6.32	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 30 年 2 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1 処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2 処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロフ	46	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
汚泥貯留槽 攪拌ブロフ	47	電流値(A) : 6.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考

\* 各調整槽ポンプの電流値測定は、原水槽が満水の為、試運転出来ませんでした。